

理解が深まる

マイクロパルス 緑内障治療！

ランチョンセミナー 13
2024年2月3日(土) 12:30-13:30
第7会場(国立京都国際会館 1階 Room C-2)



座長
谷戸 正樹 先生
島根大学

座長のことば

低侵襲緑内障手術(MIGS)の普及により術式の選択肢が増え、現在も新たな術式が登場しています。CYCLO G6による経強膜毛様体光凝固術は、マイクロパルスレーザーを用いて毛様体扁平部を刺激する非観血的緑内障治療です。従来の連続波による毛様体光凝固よりも組織侵襲が少ないだけでなく、その眼圧下降メカニズムも異なると予想されています。本セミナーでは、マイクロパルス経強膜毛様体光凝固術を取り上げ、3人の先生方にご講演頂きます。森先生には、考えられる眼圧下降メカニズムの概説および自験例を示して頂きます。松岡先生にはマイクロパルス経強膜毛様体光凝固術が有効であった難症例についてご紹介頂きます。杉本先生には東京大学における緑内障病型毎の成績をご紹介頂きます。マイクロパルス経強膜毛様体光凝固術への理解が深まり、明日からの先生方の治療の参考になる有意義なセミナーになればと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。



演者
森 和彦 先生
バプテスト眼科長岡京クリニック

なぜ効くどう効く
マイクロパルス



演者
松岡 陽太郎 先生
松江赤十字病院

マイクロパルス経強膜
毛様体光凝固の実践例



演者
杉本 宏一郎 先生
東京大学

マイクロパルス毛様体
光凝固の病型毎成績と
再照射設定値について

本会ランチョンセミナーは整理券制となります。

配布日時：2月3日(土) 7:30-11:30 (※無くなり次第、終了)

配布場所：国立京都国際会館 本館1階 ロビー

※飲食数には限りがございますので、予めご了承ください。

※会場には整理券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。

※整理券は、セミナー開始と同時に無効となります。